

弘法大師ゆかりの山 弘法山

実施日 2014年4月26日(土)
 天候 晴れ
 リーダー 伊藤 久雄
 参加者 友近洋子、伊東勝昭、佐藤金本
 冶、一柳昭、涌井良明、島本
 陳重、安田三恵子、石附智江、勝
 渋谷京子、中村友子、石原勝
 正、関塚七海、松丸恵美子、美
 佐藤政司、徳山敬子、井出美
 緒、G(川上忠江) 計18名
 費用 1,300円(新宿起算)
 タイム 秦野駅(10:00~10:25)弘法山登
 山口(10:40)浅間山(10:55)権
 現山(10:55~11:15)弘法山(11:
 30~11:45)善波峠(12:05)念仏
 山(12:20)~13:00昼食)善波峠
 (13:30)吾妻山(14:00~14:15)鶴
 巻温泉・弘法の里湯(14:30)

今年は毎回雪の多い山行でしたが4月の後半になりやっと春らしくなってきました。

秦野駅の北口を降りるとすぐに水無川に出る。名前の通りほとんど水がない。お花が植えられた土手を下流に沿って15分程



歩くと大通りに出る。そこを左折ししばらく歩くと「弘法山公園入り口」の看板が現れそこから登り始める。

山道には蛍光色をおびた鮮やかな瑠璃色の「ホタルカズラ」の花があちこちに咲き眼に入ってくる。最初は急登ではありますがすぐに

浅間山の標識の有る広場に出る。そこを左に少し登り返すと浅間山の頂上に出る。秦野の町がよく見える。そこを少し下ると車道に出るがそこを横切って反対側の山道を登っていくと15分で展望台が見えてきて最後の短い坂を登りきると権現山に着く。

展望台からは箱根、大山、江の島、駿河湾が春霞の中に見える。空気が澄んでいれば遥か遠方に三浦半島、房州、大島、富士山と36



0度の景観で有る。又ここはお花見の名所で4月上旬には見事な桜を見る事が出来るのですが今は緑に変わり葉が光り輝き、もう新緑の季節を迎えている。

暫らく眺望を楽しんだ後石の階段を下って行くと「馬場道」と言う尾根道に出る。此処は昔農民が草競馬を楽しんだ事に由来するそうです。ここもお花見のスポットでありシーズンには露天のお店が並ぶそうです。暫らくなだらかな道をのんびりと歩くと弘法山に向かう分岐が現れそこを右に行き登りきった所が弘法山の頂上で有る。ここで弘法大師が修行したと言われている祠の釈迦堂が有る。



このお堂の裏手から善波峠を目指す。いくつかのアップダウンを繰り返す。春とはいえ時折冷たいさわやかな風が尾根を横切り気持ちが良い。念仏山の標識はないが大山方面へ向かって登っていく。

35分ぐらいで今日一番の標高(357m)の念仏山に到着。権現山ほどの眺望はないが180度の展望で110mほど高いので此処からの眺めもいい。

ここでのんびりと昼食を取った後今日五つ目の山頂の吾妻山へと下山を始める。



此処からは下りなので楽である。以前此処をこぶし会の山行の時通ったのを思い出して昔話に花が咲き50分位で吾妻山に到着する。湘南、厚木、伊勢原、鶴巻



温泉の街並みがよく見える。此処から「弘法の里湯」までは直ぐである。途中農家が販売している果物や野菜を仕入れ温泉で今

日一日の汗と疲れを落とし解散となりました。今日は登山日和となり大勢の人が参加者されましたがベテランには物足りなかったかも知れませんが、たまにはのんびりした山も良いでしょう。

お疲れさまでした。
 (記&写真・伊藤 久雄)
 (写真提供・涌井 良明)